

打合せ区分		KA：管理運営協議会		区分	整理番号	第 11 回
				KA	KA-003	
日 時		令和 8 年 6 月 30 日(火)14：00～15：00			記録者	事務局 櫛田
場 所		管理棟 3F 大会議室				
出席者	議長	名古屋大学教授		成瀬 一郎		
	1号委員	三重大学名誉教授		加藤 忠哉		
	2号委員	力尾自治会		蛭川 昭夫		
		嘉例川自治会		伊藤 生男		
		穴太自治会		佐藤 勝見		
		城山一丁目自治会		古賀 一孝		
		城山二丁目自治会		坪内 博美		
	3号委員	城山三丁目自治会		平山 茂司		
		桑名市環境対策課		林 一博		
	4号委員	東員町みらい環境課		吉田 尚生		
桑名広域清掃事業組合		黒川 浄明、竹尾 基志、川畑 真砂樹、				
5号委員			佐藤 奉夫			
	（株）くわな E サービス		菊地 昭彦、中 雅也			
	事務局 桑名広域清掃事業組合		太田、三林、石垣			
	荏原環境プラント(株)		高橋、松本、櫛田			
敬称略						
議題	1. 令和 7 年度 資源循環センター管理運営状況について 2. 令和 8 年度 資源循環センター管理運営計画について 3. その他（連絡事項）					
図書資料名	提出図書資料名 ・管理運営協議会委員名簿 ・資料 令和 7 年度の資源循環センター運営管理状況について（資料 1～6） ・資料 令和 8 年度の資源循環センター運営管理計画について（資料 7）					

発言者	内 容	備考
	議題に先立ち、議長である名古屋大学教授成瀬様よりご挨拶および、委員各位より自己紹介をしていただきました。 1. 令和7年度の資源循環センター運転管理状況について 事務局より別紙資料に基づき、運営管理状況について説明しました。 （資料1）受入業務について 議長 ごみ搬入量が減り発電量が下がるのであれば、バイオマス発電を検討する可能性についてはどうか。 4号委員 現段階では検討をしておりません。 （資料2）運転維持管理状況について 議長 ①可燃ごみ焼却施設 ごみ焼却に伴い発生した残渣物の主灰・飛灰・焼鉄・落じん灰をすべて資源化と表記されているが、処理費用を負担するものと有価物として売買しているものとを区別してはどうか。 事務局 次回より区別して表記いたします。 ④搬入量・資源化量の傾向管理 議長 資料2-3の資源化率（％）の割り出し方を教えてください。 事務局 計算式は、資源化量(合計)÷搬入量(合計)×100＝資源化率 となります。 議長 分かりやすいように定義を資料に記載してはどうか。 事務局 拝承しました。 （資料6）令和7年度 発火事例発生状況について 議長 住民の分別意識向上によりリチウムイオン電池による火災事象はなかったとの認識でよろしいのか。 事務局 ご認識の通りです。分別意識の向上と共に、運営による手選別も強化しております。 4号委員 補足ですが、火災事象はありませんでしたが、依然としてリチウムイオン電池の混入はありますので構成市町と協力して引続き、適切な分別について啓発してまいります。 2. 令和8年度の資源循環センター運転管理計画について 事務局より別紙資料に基づき、令和8年度の業務計画を説明しました。 （資料7）令和8年度管理運営計画について 議長 可燃ごみ焼却施設運転計画とリサイクルプラザ及びプラスチック圧縮梱包施設の運転日について色分けをしているが、分かりにくいので説明文を明記するようにして下さい。	

発言者	内 容	備考
事務局	説明文につき、次回より分かりやすく修正いたします。	
議長	今後也要請があれば、他で発生した災害ごみを受入る旨を運営計画に反映させてはどうですか。	
4号委員	要請があれば出来るだけ協力しますが、毎回受け入れできるとは限らないので、運営計画に反映させるのは控えさせていただきたい。	
	閉会にあたり、桑名広域清掃事業組合事務局長よりご挨拶をいただきました。	
	以上をもちまして、第11回管理運営協議会を閉会いたします。	
	次回の第12回管理運営協議会は、2026年11月頃の開催を予定しております。具体的な日程、開催形式につきましては議長とご相談させていただき決定次第、別途ご連絡させていただきます。	
	以上	

桑名広域清掃事業組合 資源循環センター

第 1 1 回 管理運営協議会事項書

開催日時 令和 8 年 6 月 30 日(水) 14:00～

場 所 桑名広域清掃事業組合 管理棟 3F 大会議室

開 会

- (1) あいさつ
- (2) 委員紹介

議 題

1. 令和 7 年度 資源循環センター 管理運営状況について

- (1) ごみ搬入量（資料 1）
- (2) 運転維持管理状況（資料 2 -1、 2 -2、 2 -3 資料 3）
- (3) 環境管理状況（資料 4 -1、 4 -2、 4 -3、 4 -4）
- (4) 啓発業務状況（資料 5）
- (5) 発火事例発生状況（資料 6）

2. 令和 8 年度 資源循環センター 管理運営計画について

- (1) 管理運営計画（資料 7）

3. その他（連絡事項）

閉 会

1. 令和 7 年度 資源循環センター 管理運営状況について

1) ごみ搬入量 (資料 1)

令和 7 年度のごみ搬入量は 45,205.38 t で、前年度搬入量 (45,667.13 t) と比較すると 461.75 t 減少 (▲1.01%) しています。地区別の搬入量は、桑名市が 38,536.02 t で 401.49 t 減少 (▲1.03%)、木曽岬町が 1,242.91 t で 39.14 t 増加 (3.25%)、東員町が 5,170.56 t で 65.63 t 減少 (▲1.25%) となりました。また、令和 7 年 9 月で能登半島地震災害廃棄物 (可燃ごみ) の受入 (255.89t) を終了しております。

全体としては、通常ごみの発生抑制や分別の定着などにより、搬入量は緩やかな減少傾向を維持しています。地区別では木曽岬町のみ増加が見られるものの、総量に与える影響は限定的で、災害廃棄物受入終了も含め、令和 7 年度は「全体として微減で安定した一年」と評価できます。

2) 運転維持管理状況 (資料 2、資料 3)

①可燃ごみ焼却施設 (資料 2-1)

令和 7 年度の運転処理量は 4,3171.18 t で、前年度処理量 (43,942.17 t) と比較すると 770.99 t 減少 (▲1.75%) となっており、ごみ搬入量が減少したことから、処理量も減少しています。可燃ごみ焼却に伴い発生した残渣量は 4,137.75 t で内訳は、主灰 2,830.15 t、飛灰 1,176.45 t、焼鉄 78.89 t、落じん灰 52.26 t となっており、すべて資源化しています。また、ごみ焼却により 21,468MWh を発電し、7,559MWh を施設内で消費し、14,005MWh を売電しています。

施設運営の状況につきましては、大きなトラブルはなく、長期間の設備停止も発生しておりません。また、当初の整備計画に基づき焼却炉を停止し、各種点検整備を実施した結果、特筆すべき異常は見当たりませんでしたので、あわせてご報告します。

※焼却炉停止時期：1 号炉／令和 7 年 7 月、令和 8 年 3 月
2 号炉／令和 7 年 5 月、令和 8 年 1 月
共通系／令和 7 年 10 月 (施設停電含む)

○主な整備内容

- ・受入設備（ごみ計量器法定点検、ごみクレーン点検）
- ・燃焼設備（炉駆動用油圧装置整備、給じん装置整備、ストーカ整備）
- ・燃焼ガス冷却設備（ボイラ定期安全管理審査、給水ポンプ分解整備）
- ・排ガス処理設備（集じん装置点検清掃、ダスト排出装置点検清掃）
- ・共通設備（灰クレーン点検、空気圧縮機整備、各水中ポンプ整備）
- ・電気設備（絶縁測定、非常発電機点検、高圧配電盤点検、DCS 関連）

②リサイクルプラザ（資料 2-2）

令和 7 年度の運転処理量は 2741.70 t で、前年度処理量（2,786.25 t）と比較すると 44.55 t 減少（▲1.60%）となっており、ごみ搬入量が減少したことから、処理量も減少しています。資源化物の搬出量は 567.43 t で内訳は、紙類 8.58 t、鉄 470.84 t、アルミニウム 29.60 t、電線 7.81 t、小型家電 50.60 t となっております。

施設運営の状況につきましては、装置トラブル等による長期間の運転停止はなく、安定した稼働を継続いたしました。また、当初の計画通りに粗大・不燃ラインを停止し、各種点検整備を実施した結果、特筆すべき異常は見受けられませんでした。

○主な整備内容

- ・受入供給、破碎設備（粗大クレーン点検、高速回転式破碎機整備）
- ・選別、搬送設備（磁選機整備、可燃・不燃選別機整備、可燃搬送整備）
- ・貯留搬出、集じん設備（ホップ整備、集じん装置整備、ガス検知器点検整備）
- ・電気計装、雑設備（高圧受電設備点検、安心カンカン整備）

③プラスチック圧縮梱包施設（資料 2-2）

令和 7 年度の運転処理量は 1,287.37 t で、前年度処理量（1,325.25 t）と比較すると 37.88 t 減少（▲2.86%）となっており、容器包装プラスチックの搬入量が減少したことから、処理量も減少しています。また、プラスチックボール製作数は 3,716 個で、リサイクル業者へ搬出しています。

施設運営の状況につきましては、装置トラブル等による長期間の運転停止はなく、安定した稼働を継続いたしました。また、当初の計画通り各種点検整備を実施した結果、特筆すべき異常は見受けられませんでした。

○主な整備内容

- ・受入供給、破碎設備（コンベヤ点検）
- ・搬送、選別設備（破袋機・除袋機整備）
- ・貯留搬出、電気計装設備（圧縮梱包機整備、高圧受電設備点検）

④搬入量・資源化量の傾向管理（資料2-3）

施設に搬入されるごみの総搬入量と資源化量はともに一貫して減少しています。これは桑名市・木曽岬町・東員町の総人口が減少しているのに加え、住民一人当たりのごみ排出量そのものが着実に減っていることが主な要因です。ごみ総量と資源化量が同じようなペースで減少しているため、近年の資源化率についてもおおむね12%台後半で推移しております。

また、人口減少率と搬入量減少率には強い相関関係が認められます。さらに、人口一人当たり排出量（年間）も減少していることから、住民の方々のごみ減量化の取り組みが成果として表れていると思われます。

3）環境管理業務状況（資料4）

計画に基づき各種分析を実施しました。その内、周辺環境への影響が大きい項目について、分析結果を資料として添付しますのでご確認ください。

①焼却炉排ガス分析（資料4-1、4-2）

期間を通じ、基準値の超過はありませんでした。

②放流水水質分析（資料4-3）

期間を通じ、基準値の超過はありませんでした。

③施設周辺大気分析（資料4-4）

期間を通じ、基準値の超過はありませんでした。

4) 啓発業務実施状況 (資料5)

本業務は、ごみの収集から資源化に至る一連の流れや、一般廃棄物処理における当施設の役割について理解を深めていただくことを目的としております。これに基づき、環境・エネルギー問題に関する情報発信や体験型学習の提供、施設で生成されるエネルギー量の可視化などを通じ、循環型社会の形成および3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進への意識向上を図るべく、計画した啓発活動を実施いたしました。

○主な実施内容

- 1 見学案内（125 団体 2,237 名）
- 2 モノ・コトショッパ開催 （48 回 2,113 名）
- 3 体験プログラム（4、5、7、11、12、3 月に開催 計 190 名参加）
- 4 夏休み講座（7、8 月に開催 計 63 名参加）
- 5 企画展示（4、10 月に開催 計 2 回）
- 6 運営ニュース発行（4、7、10、1 月に発行 計 4 回）

5) 発火事例発生状況 (資料6)

令和 7 年度、リサイクルプラザでの発火事象はございませんでしたが、プラスチック圧縮梱包施設において 1 件の火災事例が発生いたしました。出火原因は搬入物ではなく、施設内で十数年使用していた扇風機によるものです。原因調査をしたところ、コンデンサーやモーター巻線の経年劣化による過熱が原因であると推測しております。

この事例を受け、現在は全施設内において長期間使用している電気工具類を対象とした総点検を実施し、老朽化が認められるものについては、再発防止のため入れ替えを行いました。

2. 令和8年度 資源循環センター 管理運営計画について

1) 管理運営計画（資料7）

管理運営計画の策定にあたり、ごみ搬入・処理量、各施設の運転計画、および環境管理業務や啓発業務に関する方針を以下の通りまとめております。

まず、ごみ搬入量については令和7年度の実績をベースとしておりますが、近年の傾向から減少を予測しております。とはいえ、経済活動の状況による上振れも想定されますので、実際のごみピット残量を慎重に見極めながら、適宜ごみ処理量を調整し、柔軟な運営を行ってまいります。

環境管理業務（排ガス測定）につきましては、前年度と同様の内容にて継続して実施いたします。

また、啓発業務に関しては、活動内容の一部を見直すことでマンネリ化を防止する一方で、例年反響の良い夏休み講座などは継続し、より効果的な啓発活動を目指してまいります。

受入業務

(管理運営協議会 資料1)

令和7年度 受入業務

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

項目		令和7年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付管理														
計画受入	日	22	22	21	23	21	22	23	20	22	20	20	22	258
臨時受入	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ごみ搬入量（地区別）														
桑名市	t	3,135.60	3,420.45	3,276.22	3,593.20	3,260.85	3,312.36	3,356.16	3,042.57	3,585.23	2,916.10	2,579.22	3,058.06	38,536.02
木曽岬町	t	94.90	106.28	102.42	106.54	92.39	100.60	102.38	118.07	110.82	91.08	78.46	138.97	1,242.91
東員町	t	439.09	462.83	438.31	450.32	417.03	441.70	433.08	421.39	489.50	398.45	347.47	431.39	5,170.56
輪島市他（※）		133.18	92.92	7.60	7.06	7.60	7.53							255.89
合計	t	3,802.77	4,082.48	3,824.55	4,157.12	3,777.87	3,862.19	3,891.62	3,582.03	4,185.55	3,405.63	3,005.15	3,628.42	45,205.38
ごみ搬入量（ごみ種別）														
可燃ごみ	t	3,427.61	3,714.05	3,511.44	3,807.32	3,465.83	3,568.56	3,558.85	3,233.34	3,786.16	3,084.70	2,725.20	3,296.34	41,179.40
不燃ごみ	t	100.36	114.28	92.38	89.22	93.62	80.94	90.83	108.02	123.86	93.43	79.17	86.82	1,152.93
粗大ごみ	t	148.71	151.15	120.35	135.72	117.07	111.42	125.09	144.65	170.00	108.42	107.45	145.65	1,585.68
プラスチック	t	126.09	103.00	100.38	124.86	101.35	101.27	116.85	96.02	105.53	119.08	93.33	99.61	1,287.37
合計	t	3,802.77	4,082.48	3,824.55	4,157.12	3,777.87	3,862.19	3,891.62	3,582.03	4,185.55	3,405.63	3,005.15	3,628.42	45,205.38

※令和6年9月～令和7年9月まで能登半島地震災害廃棄物（可燃ごみ）を受入

運転管理業務実施報告書 ①可燃ごみ焼却施設

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

		単位	令和7年度												備 考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ごみ処理量（計画）															
1号炉	t	2,252.00	2,387.00	2,280.00	684.00	2,046.00	1,980.00	1,462.00	2,040.00	2,108.00	2,308.00	1,972.00	678.00	22,197.00	
2号炉	t	2,235.00	723.00	2,280.00	2,352.00	2,046.00	1,980.00	1,432.00	2,040.00	2,108.00	662.00	1,904.00	2,342.00	22,104.00	
合計	t	4,487.00	3,110.00	4,560.00	3,036.00	4,092.00	3,960.00	2,894.00	4,080.00	4,216.00	2,970.00	3,876.00	3,020.00	44,301.00	
ごみ処理量（実績）															
1号炉	t	2,072.53	2,357.96	2,161.39	664.14	2,173.51	2,088.23	1,497.77	1,952.63	2,035.24	2,289.18	1,923.65	532.36	21,748.59	
2号炉	t	2,004.23	736.60	2,171.80	2,290.00	2,083.38	1,998.55	1,453.23	2,052.33	2,082.86	387.61	1,923.24	2,238.76	21,422.59	
合計	t	4,076.76	3,094.56	4,333.19	2,954.14	4,256.89	4,086.78	2,951.00	4,004.96	4,118.10	2,676.79	3,846.89	2,771.12	43,171.18	
灰運搬・資源化量（計画）															
灰搬出量	t	427.61	296.38	448.07	289.33	389.97	377.39	275.80	402.32	401.78	283.04	382.88	287.81	4,262.39	
残渣量（実績）															
主灰	t	273.05	210.98	315.33	231.15	273.15	252.55	221.42	233.50	262.38	167.95	231.38	157.31	2,830.15	
飛灰	t	128.97	89.59	115.77	80.07	106.04	104.24	81.80	91.37	112.94	79.95	103.98	81.73	1,176.45	
焼鉄	t	6.22	6.29	9.55	5.66	5.49	6.00	6.38	6.33	6.40	6.57	7.79	6.21	78.89	
落じん残渣	t	0.00	0.00	12.69	0.00	0.00	13.72	0.00	0.00	12.91	0.00	0.00	12.94	52.26	
合計	t	408.24	306.86	453.34	316.88	384.68	376.51	309.60	331.20	394.63	254.47	343.15	258.19	4,137.75	
ユーティリティ（電力・計画）															
受電量（買電量）	MWh	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	110.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	110.000	
逆送電量（売電電）	MWh	1,332.000	1,002.000	1,346.400	1,007.280	1,391.280	1,346.400	988.400	1,332.000	1,376.400	1,002.000	1,243.200	983.280	14,350.640	
場内使用（施設使用量）	MWh	684.000	601.200	741.600	622.320	766.320	741.600	487.200	684.000	706.800	601.200	638.400	595.920	7,870.560	
タービン発電機電力量（発電量）	MWh	2,016.000	1,603.200	2,088.000	1,629.600	2,157.600	2,088.000	1,365.600	2,016.000	2,083.200	1,603.200	1,881.600	1,579.200	22,111.200	
ユーティリティ（電力・実績）															
受電量（買電量）	MWh	0.000	0.000	0.000	0.024	0.000	0.000	95.516	0.000	0.000	0.000	0.000	0.003	95.543	
逆送電量（売電電）	MWh	1,346.384	1,021.496	1,362.274	852.771	1,387.294	1,361.301	933.691	1,207.202	1,408.387	909.051	1,255.681	959.766	14,005.298	
場内使用（施設使用量）	MWh	671.796	567.714	711.726	672.013	759.446	711.549	570.625	620.398	628.323	541.539	582.179	521.487	7,558.795	
タービン発電機電力量（発電量）	MWh	2,018.180	1,589.210	2,074.000	1,524.760	2,146.740	2,072.850	1,408.580	1,827.600	2,036.710	1,450.590	1,837.860	1,481.250	21,468.330	

運転管理業務実施報告書 ②リサイクルプラザ

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

	単位	令和7年度													備 考
		4月	5 月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
不燃・粗大ごみ処理量															
計画	t	251.50	298.88	249.89	205.71	208.04	197.67	210.30	252.76	308.81	198.69	205.83	214.20	2802.28	
実績	t	249.81	265.43	212.73	225.65	210.69	192.36	216.62	252.67	293.86	202.79	186.62	232.47	2741.70	
資源化物搬出量（実績）															
紙類	t	0.28	0.33	0.27	0.35	0.30	0.28	0.30	0.26	0.37	0.36	0.22	5.26	8.58	
電線	t	0.00	0.00	2.84	0.00	0.00	0.00	2.72	0.00	0.00	2.25	0.00	0.00	7.81	
鉄	t	47.55	39.31	37.98	39.05	43.72	34.55	49.60	28.35	48.39	30.26	39.32	32.76	470.84	
アルミ	t	2.54	2.83	2.63	2.64	2.46	2.41	2.57	2.86	2.21	1.55	2.55	2.35	29.60	

運転管理業務実施報告書 ③プラスチック圧縮梱包施設

	単位	令和7年度												備 考
		4月	5 月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ごみ処理量														
計画	t	109.73	129.79	103.53	126.43	105.42	101.96	122.39	99.32	108.21	122.62	100.83	101.91	1332.14
実績	t	126.09	103.00	100.38	124.86	101.35	101.27	116.85	96.02	105.53	119.08	93.33	99.61	1287.37
プラスチックベール作成数（実績）														
1系	個	160	173	164	141	172	151	173	154	148	168	156	191	1951
2系	個	147	162	137	131	156	133	156	137	136	150	145	175	1765
合計	個	307	335	301	272	328	284	329	291	284	318	301	366	3716
合計	t	80.49	95.49	89.17	81.27	87.31	94.47	80.58	81.38	80.79	96.16	81.56	114.05	1,062.72

④搬入量・資源化量の傾向管理

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

項 目	種 別	単位	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
			令和3年3月	令和3年9月	令和4年3月	令和4年9月	令和5年3月	令和5年9月	令和6年3月	令和6年9月	令和7年3月	令和7年9月	令和8年3月
搬入量	可燃ごみ	t	45,689.40	22,595.44	43,158.64	22,409.47	43,023.85	21,681.61	42,054.75	21,669.90	41,269.01	21,238.92	40,923.51
	不燃ごみ	t	2145.10	833.85	1,643.86	679.80	1,441.82	655.01	1,333.93	598.96	1,214.49	570.80	1,152.93
	粗大ごみ	t	2,384.36	972.64	1,914.82	870.13	1,665.00	806.92	1,571.36	799.62	1,569.38	784.42	1,585.68
	プラスチック	t	1,507.51	751.92	1,475.32	732.20	1,430.07	698.49	1,370.83	676.86	1,325.25	656.95	1,287.37
	災害廃棄物	t	—	—	—	—	—	—	—	—	289.00	255.89	255.89
	合 計	t	51,726.37	25,153.85	48,192.64	24,691.60	47,560.74	23,842.03	46,330.87	23,745.34	45,667.13	23,506.98	45,205.38
資源化量	主灰	t	3,795.55	1,733.73	3,216.86	1,642.47	3,007.03	1,539.41	2,887.50	1,531.26	2,871.25	1,556.21	2,830.15
	飛灰	t	1,333.27	654.19	1,288.01	621.31	1,226.17	607.69	1,175.18	623.12	1,184.52	624.68	1,176.45
	落じん灰	t	0.00	23.61	37.14	0.00	12.84	13.39	26.76	12.93	40.99	26.41	52.26
	焼鉄	t	95.87	45.55	90.67	42.10	85.31	40.39	78.47	39.28	76.66	39.21	78.89
	鉄（シュレッダー）	t	662.37	241.46	458.27	194.28	357.64	222.01	389.22	177.98	312.87	156.12	302.40
	鉄（ウスモノ）	t	257.06	142.87	280.31	123.49	212.86	102.53	183.15	82.47	165.71	86.04	168.44
	アルミ	t	74.26	29.21	54.26	20.59	39.18	26.07	44.57	9.84	20.13	15.51	29.60
	電線	t	15.25	8.20	13.29	5.85	14.37	5.55	10.46	5.27	10.57	2.84	7.81
	紙類	t	6.84	1.07	2.25	3.75	5.03	1.02	2.40	1.37	6.67	1.81	8.58
	小型家電	t	—	—	—	—	—	1.26	7.87	5.48	29.56	22.26	50.60
	プラベール	t	1,253.56	632.94	1,238.00	596.02	1,176.00	536.18	1,106.00	523.43	1,086.00	528.20	1,063.00
	合 計	t	7,494.03	3,512.83	6,679.06	3,249.86	6,136.43	3,095.50	5,911.58	3,012.43	5,804.93	3,059.29	5,768.18
最終処分量	不燃残渣	t	1,052.88	455.61	890.44	358.01	686.42	466.69	836.75	383.29	709.28	360.25	735.34
人口	桑名市・木曽岬町・東員町	人	183,557		173,173		171,597		170,999		170,418		169,077
人口一人当たり排出量（年間）		kg/人	281.80	—	278.29	—	277.17	—	270.94	—	266.28	—	265.85
資源化率		%	14.49%	—	13.86%	—	12.90%	—	12.76%	—	12.79%	—	12.83%

維持管理業務

令和7年度 維持管理業務

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

[illegible]

環境管理業務 分析結果

※法令値…各種法令に基づく規制値

※管理値…環境負荷低減のための組合規制値

1) 排ガス分析

①硫黄酸化物、ばいじん、窒素酸化物、塩化水素（測定頻度：6回／年）

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

1号焼却炉	測定場所：煙突		令和7年度					
	法令値	管理値	4月	6月	8月	10月	12月	2月
硫黄酸化物	規制K値 = 17.5 換算値：約6000ppm	20ppm	9ppm	3ppm	2ppm	6ppm ※12/2 再測定	2ppm	3ppm
ばいじん	0.08 g / m ³	0.01 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³
窒素酸化物	250ppm	50ppm	37ppm	34ppm	35ppm	29ppm	36ppm	34ppm
塩化水素	430ppm	30ppm	13ppm	< 4ppm	< 4ppm	6ppm	6ppm	12ppm

2号焼却炉	測定場所：煙突		令和7年度					
	法令値	管理値	4月	6月	8月	10月	12月	2月
硫黄酸化物	規制K値 = 17.5 換算値：約6000ppm	20ppm	5ppm	9ppm	4ppm	3ppm	4ppm	2ppm
ばいじん	0.08 g / m ³	0.01 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³	< 0.001 g / m ³
窒素酸化物	250ppm	50ppm	36ppm	32ppm	31ppm	31ppm	37ppm	31ppm
塩化水素	430ppm	30ppm	18ppm	16ppm	10ppm	9ppm	11ppm	7ppm

※測定頻度、法令値は大気汚染防止法「ばい煙規制」に基づきます。

②水銀（測定頻度：2回/年）

	測定場所：煙突		令和7年度	
	法令値	管理値	4月	10月
1号炉	50 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	30 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.049 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.037 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
2号炉	50 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	30 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.010 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.026 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

※測定頻度、法令値は大気汚染防止法「ばい煙規制」に基づきます。

③ダイオキシン類（測定頻度：1回/年）

	測定場所：煙突		令和7年度
	法令値	管理値	4月
1号炉	1ng-TEQ/Nm ³	0.1ng-TEQ/Nm ³	0.0010ng-TEQ/Nm ³
2号炉	1ng-TEQ/Nm ³	0.1ng-TEQ/Nm ³	0.0022ng-TEQ/Nm ³

※測定頻度、法令値はダイオキシン類対策特別措置法「ダイオキシン類排出規制」に基づきます。

※排ガス分析のうち、硫黄酸化物、ばいじん、窒素酸化物、塩化水素については年6回、

水銀については2回/年、ダイオキシン類については1回/年実施します。

両焼却炉とも全ての測定項目で管理値を満足しています。

2) 放流水水質分析

※本施設では、プラントで使用される水は全て排水処理を行い、再びプラント用水として使用しています。

生活用水は使用後、浄化槽を経由し外部へ放流しています。下記表は、放流水の水質分析の結果です。

・令和7年度

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

サンプル採取月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	基準値
項目	採取日	1日	12日	9日	7日	4日	8日	6日	4日	2日	6日	3日	3日	
敷地中央(桑名市側)														
水素イオン濃度	pH	7.9	8.0	8.2	8.2	8.4	8.1	7.8	8.1	8.2	8.0	8.2	7.6	5.8-8.6
生物化学的酸素要求量	mg/l	2	1	ND	ND	2	ND	1	ND	ND	1	ND	4	160
化学的酸素要求量	mg/l	7	6	6	7	6	6	6	5	5	4	5	22	160
浮遊物質量	mg/l	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2	66	200
大腸菌数	CFU/mℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2	800
全窒素	mg/l	1.90	0.25	0.70	0.99	6.70	2.00	0.70	1.80	1.60	0.51	2.20	1.70	120
全リン	mg/l	0.02	0.02	0.03	0.06	0.13	0.13	0.05	0.11	0.13	0.04	0.12	0.16	16
敷地南側(東員町側)														
水素イオン濃度	pH	7.0	7.1	6.9	6.9	7.0	6.8	7.0	7.1	6.8	7.1	7.1	7.1	5.8-8.6
生物化学的酸素要求量	mg/l	2	2	ND	1	2	2	3	4	4	3	3	7	160
化学的酸素要求量	mg/l	5	8	7	11	10	9	15	17	18	13	15	16	160
浮遊物質量	mg/l	2	ND	3	4	7	7	16	27	22	14	15	21	200
大腸菌数	CFU/mℓ	ND	ND	ND	ND	2	ND	2	ND	ND	ND	ND	ND	800
全窒素	mg/l	7.30	17.00	0.35	0.50	0.56	0.31	0.72	0.75	0.74	0.54	0.64	1.10	120
全リン	mg/l	0.92	2.00	0.04	0.06	0.07	0.04	0.08	0.10	0.08	0.04	0.05	0.08	16

		サンプル採取日：令和7年4月1日		基準値
		敷地中央	敷地南側	
カドミウム及びその化合物	mg/l	ND	ND	0.03
鉛及びその化合物	mg/l	ND	ND	0.1
シアン化合物	mg/l	ND	ND	1
アルキル水銀化合物	—	ND	ND	検出されないこと
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l	ND	ND	0.005
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	0.0086	0.0062	10

「ND」は分析結果が定量下限値（定量が可能な最小値）未満であったことを示します。

※基準値は水質汚濁防止法「排水規制(生活環境項目)」に基づきます。

なお、ダイオキシン類基準値については、ダイオキシン類対策特別措置法「排出基準(排水)」に基づきます。

3) 大気分析

(管理運営協議会 資料4-4)

※施設周辺の大气分析を毎年2回(6月、12月)測定を行います。

桑名広域清掃事業組合資源循環センター/株式会社くわなEサービス

令和7年度	6月9日							12月15日						
	測定地点							測定地点						
	a	b	c	d	e	f	g	a	b	c	d	e	f	g
二酸化硫黄(ppm)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
窒素酸化物(ppm)	0.002	0.003	0.005	0.001	0.003	0.003	0.003	0.002	0.004	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001
塩化水素(ppm)	<0.05	<0.05	<0.05	0.05	0.11	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
硫化水素(ppm)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
メチルメルカプタン(ppm)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
風向	Calm	Calm	東	東	南東	南	東	北北西	北	北北西	北西	北西	北西	北
風速 (m/s)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5~1.3	<0.5~0.8	1.4~2.5	1.0~2.9	0.8~2.4	1.1~2.7	<0.5~1.4
気温 (°C)	30.7	29.7	26.5	27.2	27	27.3	25.6	13.9	14.7	10.5	9.0	9.2	9.8	11.7
湿度 (%)	68	63	53	50	51	47	54	34	36	52	57	57	54	50



- (参考基準)
- ・二酸化硫黄
1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
 - ・二酸化窒素
1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。なお、一酸化窒素と二酸化窒素の合計値である窒素酸化物には環境基準は設定されておりません。
 - ・塩化水素
敷地境界線の許容濃度 2mg/Nm³ (≒1.23ppm)
 - ・硫化水素
敷地境界線の地表における規制基準 0.02ppm
 - ・メチルメルカプタン
敷地境界線の地表における規制基準 0.002ppm

啓発業務実施報告書

(管理運営協議会 資料5)

令和7年度 啓発業務

株式会社くわなEサービス／荏原環境プラント株式会社

[illegible]

令和7年度 発火事例発生状況

株式会社くわなEサービス／荏原環境プラント株式会社

No.	日時	場所	内容	分類
1	令和7年 9月26日（金）	プラスチック 圧縮梱包施設	・2F手選別室、扇風機（熱中症対策用）から煙と炎を確認 ・消火器にて初期消火活動を行い鎮火 ・消防署へ通報、来場し現場確認 ・10年以上使用していたため部品の劣化により過熱・発火した	火災
2				
3				
4				

令和8年度 管理運営計画

(管理運営協議会 資料7)

		令和8年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ごみ搬入量(計画)														合計
可燃ごみ	t	3,412.88	3,556.48	3,725.07	3,755.99	3,562.39	3,361.05	3,507.50	3,487.76	3,595.34	3,084.70	2,915.23	3,107.57	41,071.96
不燃ごみ	t	100.36	114.28	92.38	89.22	93.62	80.94	90.83	108.02	123.86	93.43	89.05	88.68	1,164.67
粗大ごみ	t	148.71	151.15	120.35	135.72	117.07	111.42	125.09	144.65	170.00	108.42	94.00	129.89	1,556.47
容器包装プラスチック類	t	126.09	103.00	100.38	124.86	101.35	101.27	116.85	96.02	105.53	119.08	95.93	99.92	1,290.28
合計	t	3,788.04	3,924.91	3,757.02	4,250.40	3,889.72	3,654.68	3,840.27	3,836.45	3,994.73	3,405.63	3,194.21	3,426.06	45,083.38
ごみ処理量(計画)														合計
可燃ごみ焼却施設	t	4,440.00	2,932.00	4,560.00	2,904.00	4,216.00	4,080.00	2,858.00	4,080.00	4,216.00	2,944.00	3,012.00	3,892.00	44,134.00
リサイクルプラザ	t	249.07	265.43	212.73	224.94	210.69	192.36	215.92	252.67	293.86	201.85	183.05	218.57	2,721.14
プラスチック圧縮梱包施設	t	126.09	103.00	100.38	124.86	101.35	101.27	116.85	96.02	105.53	119.08	95.93	99.92	1,290.28
合計	t	4,815.16	3,300.43	4,873.11	3,253.80	4,528.04	4,373.63	3,190.77	4,428.69	4,615.39	3,264.93	3,290.98	4,210.49	48,145.42
可燃ごみ焼却施設					426			1625				147		
	1号炉													
			931					1524			324			
2号炉														
リサイクルプラザ		毎週火曜日、木曜日の午後に運転												
プラスチック圧縮梱包施設		毎週月曜日、金曜日及び第3木曜日に運転												
※焼却炉停止期間については、起算日を焼却炉立下完了日から立上開始日とする。														
環境管理業務														
排ガス測定 硫黄酸化物 ばいじん 窒素酸化物 塩化水素	○ (水銀)		○		○		○ (水銀)		○		○			
ダイオキシン類	○													
放流水水質分析	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
大気分析			○							○				
啓発業務														
モノ・コトショップ 開催回数	4	4	2	5	4	5	4	4	4	4	4	4	4	合 計 48回
体験プログラム	○	○		○				○	○		○			6回
夏休み講座				○	○									2回
企画展示	○						○							2回
運営ニュース発行	○			○			○				○			4回